

(第三種郵便物認可)

二十一年四十五%（利用者二千九百七名）
・二十七名）二十五年八十二%
（二五三・三四名）二十六年百三十一名）
二十七名（三六・〇二一名）二十七年百七%（四六・七〇一
一名）二十八年百六十五%（五千八百四十二名）
八・四八（三名）

利用率

一六五 セント

し七十五%（未納百二万円、四

二十一年度以来、漸次増加の一
途を辿り、利用率は
二十四年四十五%（利用者二二
・二三七名）二十五年八十二%
（二五三・三四名）二十六年百
一十一%（二六・〇二一名）二
十七年百一十七%（四六・七〇
一名）二十八年百六十五%（五
八・四八三名）
と増加した。診療担当医師は五十
九名（市内五十四名市外五名）歯科
な

アーメリカ 日本音楽
客層をつくるのである
宴会での
したが
学生や
心を完全

シャス公開に期待
緑

綠川建國

のほなうつむかうてゐる。野口は、ジヤス演説をきいて人々もあるがジヤスファンとして欠處のはジヤスにおぼれてしまふことである。批評するといふことをすれば、私はジヤスは好みなので、反ジヤスも一三度聞いたが、然狂であるほどでなかつた。だけにジヤスが若人のハートを握つてゐる所に私も自然ジヤスの知識を必要とした。市平市内にきた。中でもジヤスは聞へて

ズを聞くよのうなのがひつて、興味をひく。その意味ではないが平市でジャズ実演はそう聞けなくとも想ひの機会はがしたくなつてどう人もあるが、平近辺のジャズファンはロードждらで聞くのが闇の山だ。大体が東京の大學生によつてためらうがちなものだらジャズはこの地方の人々には駄目すらうと願つて、でも音楽ファンとしてのことはジャズも聞くなければ音楽全体を知つてするのに必要な要素である。現在はだいにジャズ公開は期待されるものが大きくなりつつある。(本社記者)

「西田がこのいいふがごく。俺
（じちど カクタの庵をこねて）あけ
いた。津田は下僕（しもくわい）にな
つた。櫻痴にカメラと便箋を贈
（よこさ）アパートに廻るど、青葉堀吉
（せいばく 一杯に寝そべつて）いた。
「背（せき）に腰（こし）し、風呂（ふろ）であつた。
（のか）」
青葉堀吉はむひいて起あがめ
にしていた「升瓶（よのびん）」と笑（わら）つて
（あわわして）「やへー」と笑（わら）つて
「津田を呼び（よび）」
電話をかけたが津田はまだ帰
（かへ）てしなかつた。青葉堀吉は神（かみ）で
れなづのか、ココへんを手（て）を持
（もつ）だして始めていた。窓（まど）いはんだ
ので、廊（ろう）間（ま）は酒（さけ）ぬいたに渡
（わた）るよだつた。

A black and white photograph of a large, circular concrete structure, likely a water tank or reservoir, situated in a hilly, rural landscape. The structure has a prominent cylindrical tower attached to its top. In the foreground, there's a small building with a window and some trees. The background shows rolling hills under a cloudy sky.

私の傑作

吉
街

81

宮森明夫
丸山久壽
畫

眼科

○看護婦家政婦募集
○電話307番
○親切丁寧な看護婦
家政婦 御利用下さい
平看護婦
家政婦
斡旋所

